

平成24年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	古文書データ化事業	基本目標	図書館の充実						
担当課(局)・係	社会教育課	図書館係	記入者	矢野やす子	評価者	三嶋俊宏	開始年度	H23	年度

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を)	当館が所蔵する近世高鍋藩政時代の藩校明倫堂で使用していた教科書等貴重資料(15,815点)											
	意図・目的	高鍋藩校で使用していた教科書等貴重資料を適切に管理をしても、完全に破損、劣化は防げない。よってその前にデータ化(電子化)し、当時の歴史を調査研究する手がかりの資料の紛失を防ぐことと、また、データ化により、資料原本を利用することなく、広く利用可能にするため。											
事業の内容	現在、15,815冊の古文書は修復事業の方で、約7,000冊の古文書修復を終え、昨年、国からの交付金で約2,000冊のデータ化を行い、残り手つかずが、約6,000冊となっている。本年度は、公益法人図書館財団より助成金をもらい、約1,700冊をデータ化し、町のホームページで目録及び表紙のみ公開することとしている。												
23年度決算額		3,889	千円	24年度予算額		3,146	千円	事業従事者数	H23 0.80	人	H24 0.80	人	
主な支出項目	賃金	1,908	千円	財源内訳	国庫支出金		千円	23年度人件費	5,710 千円				
	委託	1,981	千円		県支出金		千円	24年度人件費	5,715 千円				
			千円		地方債		千円	24年度予算額における一般財源の割合(H24)		48.9	%		
			千円		一般財源	1,538	千円	根拠法令・要綱等があれば記載してください					
			千円		図書館祭壇助成金	1,608	千円						
町の補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助		補助事業名		-								
	補助交付団体		-		補助金要綱		-						
	23年度	補助額	-	千円	補助の形態	-	H24年度補助額	-	千円	終期	-	年度	
		団体の決算額	-	千円	H23年度までの見直しの状況・評価委員会での決定事項等								
		補助の割合	-	%									
繰越額		-	千円										

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	1 古文書・古記録の保存	主に藩校明倫堂の教科書類の保存のための事業。虫害、汚損のため資料の消失を防ぐため、原本の状態を撮影。作業の段階で原本を解体して撮影をしたが、手つかずであった資料を風にあてることができ、また原本の状態を詳細に確認することができたことも成果であったと思われる。結果早急にこの事業にあられたことは正解であった。
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	1 古文書・古記録の電子化	明倫堂書庫より修復されていない資料(修復事業)を2,100冊選本し、原本1冊につき外装を6コマ撮影。原本を解体し、内容の撮影。利用しやすいように、ファイルソフトで編集しDVDに治める。撮影が済んだ資料は再度製本し、書庫に収める。
	2	
	3	

◎達成状況

	指標名	単位	22年度	23年度	24年度	
			目標値			
成果指標	古文書古記録の保存	冊	-	2,100	1,700	
		実績値	-	1,187		
		達成率	%	56.5%		
		目標値				
		実績値				
		達成率	%			
	活動指標	古文書古記録の電子化。	コマ	-	172,200	140,000
			実績値	-	172,203	
			達成率	%	100.0%	
		目標値				
		実績値				
		達成率	%			

